

2022年度

鳥取看護大学 雇用主・卒業生アンケート結果報告

鳥取看護大学 キャリア支援課



# 雇用主アンケート 概要

鳥取看護大学の卒業生(2020年3月~2022年3月卒業)を雇用している病院等施設を対象に、本学でのキャリア形成支援、キャリア教育に関するアンケートを実施した。

## ■調査目的

学生の就職支援活動の充実に活用することを目的とする。

## ■調査対象

2020年4月から2022年4月までの3年間に本学卒業生が新規採用された60施設

## ■調査方法

アンケート用紙を対象施設に郵送し、回答記入後に返送していただく。

## ■調査期間

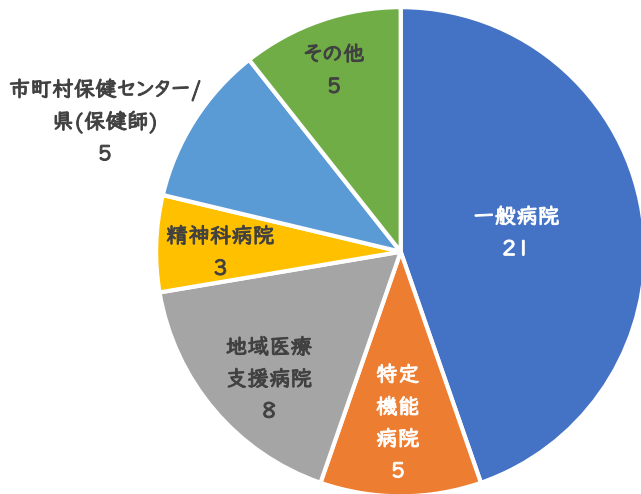
2022年10月3日から2022年10月25日

## ■回収率

78.3%(=47/60事業所)

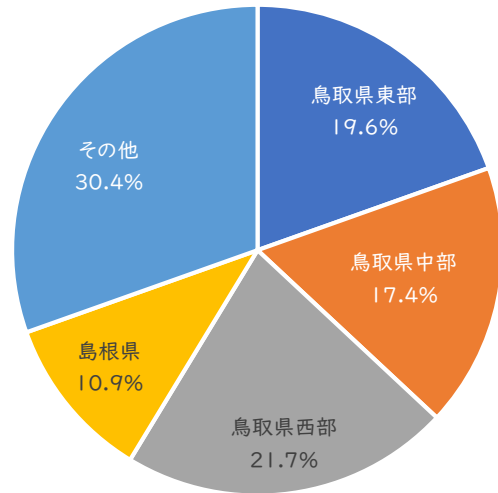
# 2022年度 雇用主アンケート 集計結果

## 問1. 施設類型



- 一般病院
- 地域医療支援病院
- 市町村保健センター/県(保健師)
- 特定機能病院
- 精神科病院
- その他

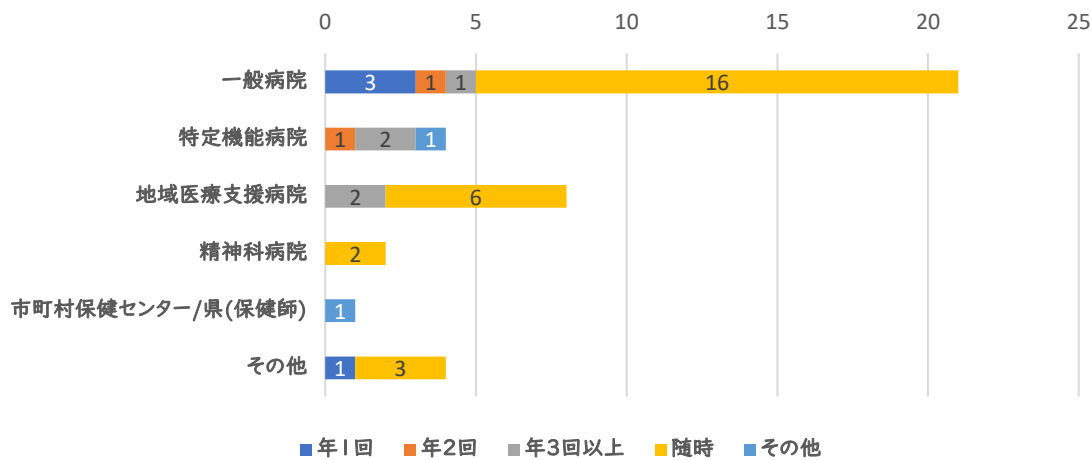
## 問2 施設エリア



- 鳥取県東部
- 鳥取県中部
- 鳥取県西部
- 島根県
- その他

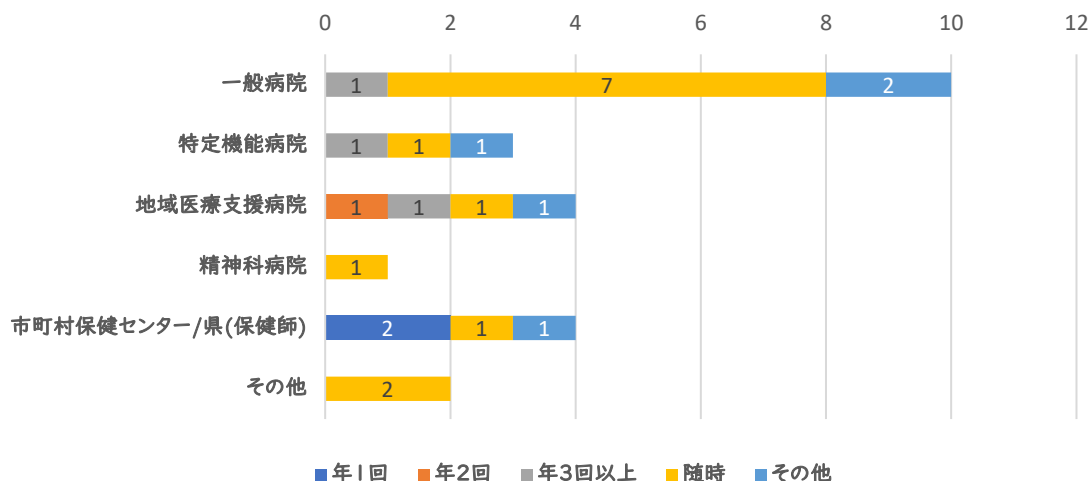
## 問3. 施設類型別 病院説明会開催状況

・説明会は随時開催している施設が27施設と最も多い。昨年同様、コロナ禍のために開催を見送った施設も見られた。



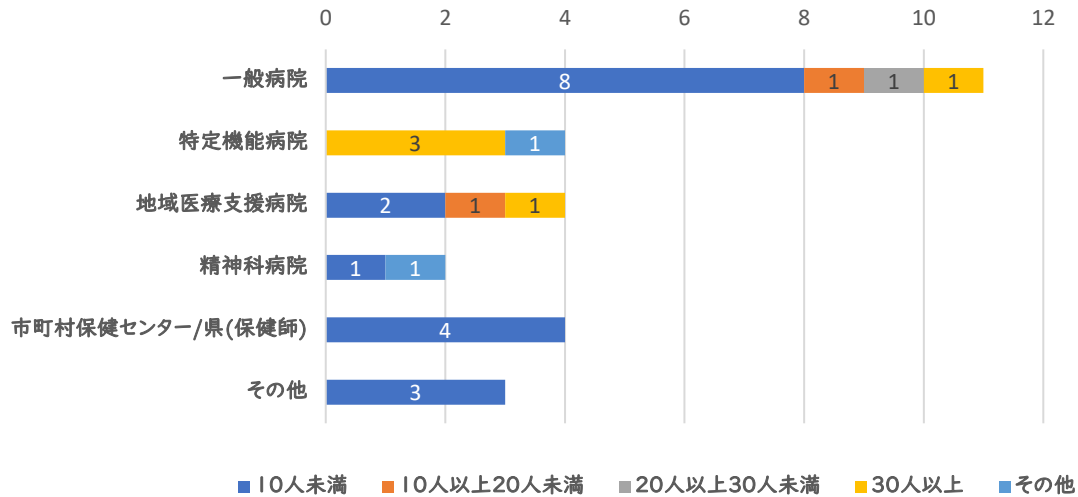
## 問4. 施設類型別 インターンシップの実施頻度

・インターンシップにおいても、随時開催している施設が13施設と最も多い。



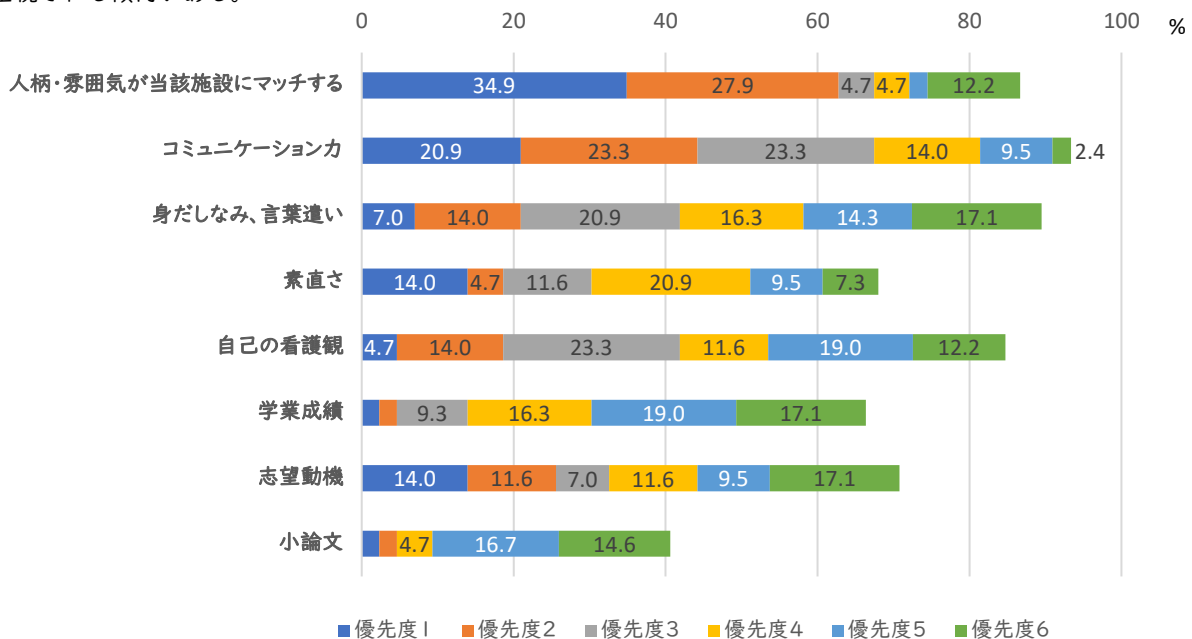
### 問5. 施設類型別 インターンシップ平均参加者数

・インターンシップの平均参加者数は「10人未満」と回答した施設が18施設あり、少人数で開催されることが多いことがうかがえる。「30人以上」との回答もあった



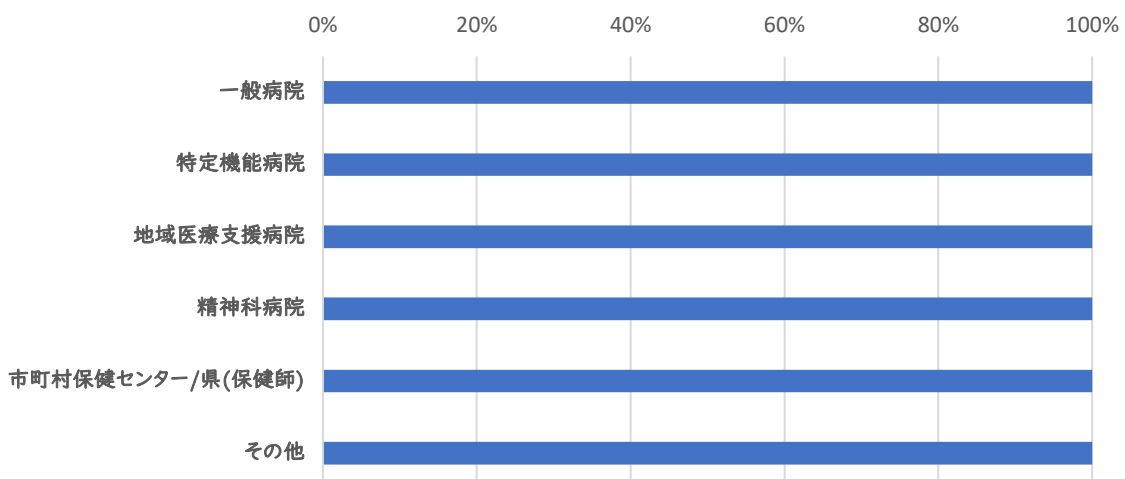
### 問6. 採用試験で重視するポイント

・「人柄・雰囲気」が当該施設にマッチすることを優先している施設が最も多く、「コミュニケーション力」や「志望動機」も重視される傾向がある。



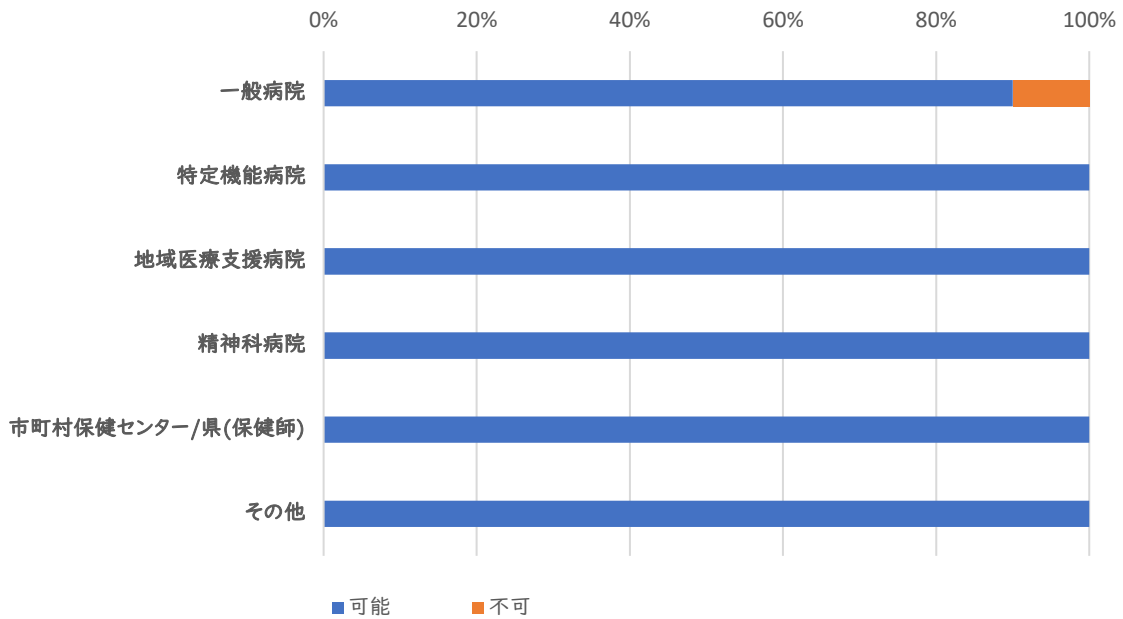
### 問7. 施設類型別 新人教育の有無

・回答のあったすべての施設が新人教育を実施している。



## 問8. 施設類型別 併願受験の可否

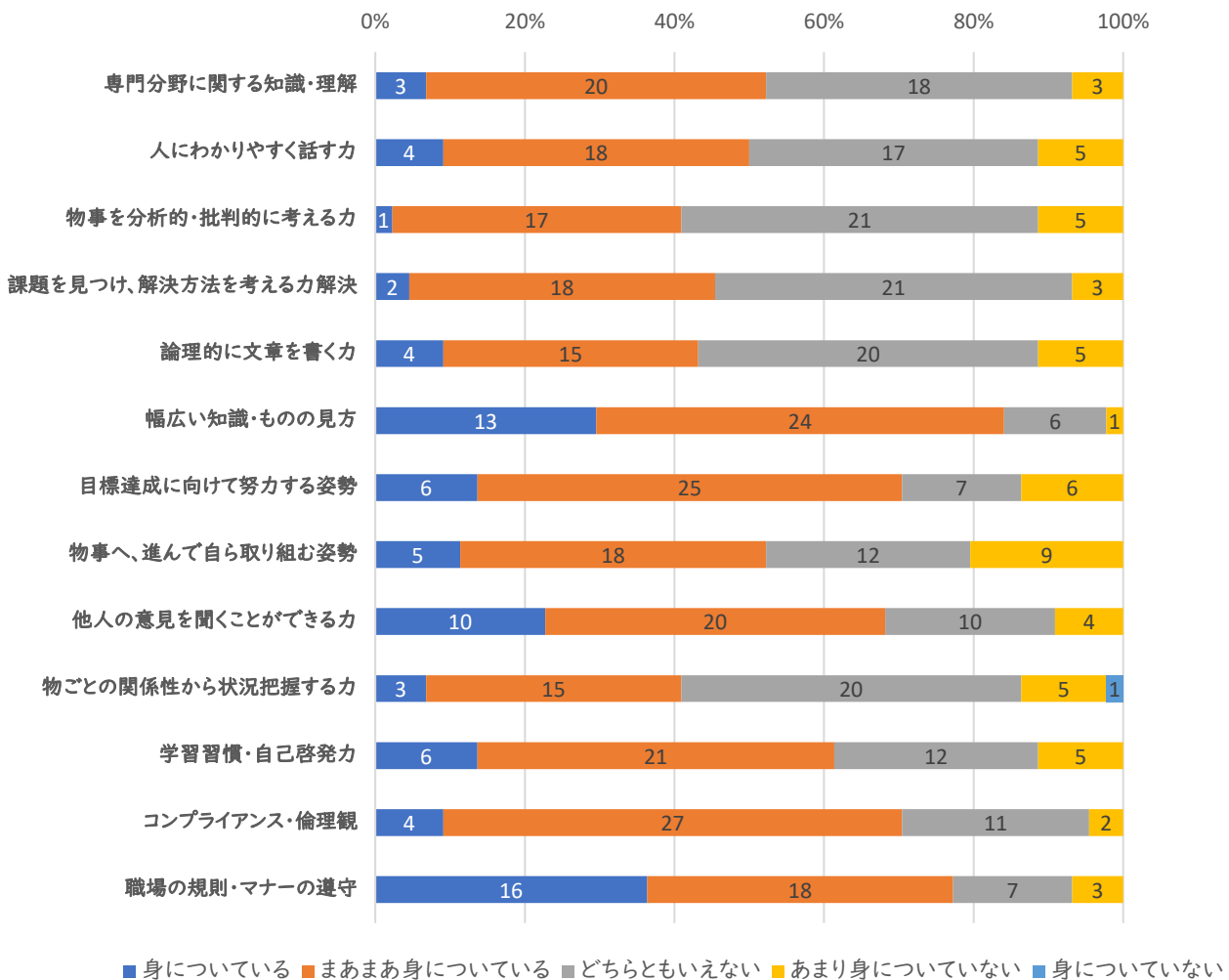
・回答のあったほとんどの施設が併願受験を可としている。



## 問9. 鳥取看護大学卒業生の社会人基礎力について

・「幅広い知識・ものの見方」「目標に向けて努力する姿勢」「他人の意見を聞くことができる」「コンプライアンス・倫理観」「職場の規則・マナーの遵守」は「身につけている」「まあまあ身につけている」と評価した病院・施設が、70%を超えている。

・一方で、「物事へ、進んで自ら取り組む姿勢」は20%が「あまり身につけていない」と回答した。



## 【考察】

■説明会やインターンシップは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、個別に対応された施設が多かったことがうかがえる。この結果を踏まえ、開催案内を待つのではなく、学生自らが自発的に病院・施設に問い合わせるよう促していきたい。前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響でオンライン開催に切り替えたり、開催を見送ったりする施設もみられた。

■採用試験で重視するポイントについて、優先度1位は「人柄・雰囲気が当該施設にマッチする」(34.9%)、「コミュニケーション力」(20.9%)、「素直さ」「志望動機」(14.0%)の順となっている。このことから、志望先を選ぶ際には、自己分析をしっかり行い、どのような働き方で、どのような看護をしていきたいのかを明確にするよう指導していきたい。また、病院・施設の機能や看護理念などをよく調べ、求める人物像と、自分の希望や特性がマッチする病院・施設なのかを比較検討するよう促したい。また、「コミュニケーション力」が重要視される点から、日ごろから相手の質問の意図を理解し適切に応えることや、自分の言葉で考えを述べることなどを指導していく必要がある。

■社会人基礎力は、13項目のうち「物事へ、進んで自ら取り組む姿勢」は20%が「あまり身につけていない」と回答した。この結果から、指示されてからではなく、「今何が求められているのか」「今できることは何か」を常に考え、相談し実践していく姿勢を教育課程においても醸成していくことが求められる。

# 卒業生アンケート概要

鳥取看護大学の卒業生(2020年3月~2022年3月卒業)を対象に、本学でのキャリア形成支援、キャリア教育に関するアンケートを実施した。

## ■調査目的

卒業後の状況を把握し、卒業生及び在学生の就職支援ならびにキャリア形成支援に活用することを目的とする。

## ■調査対象

2020年3月から2022年3月までの鳥取看護大学 看護学部 看護学科卒業生。

## ■調査方法

Google FormsのURLおよびQRコードを掲載した用紙を対象者に郵送し、回答を送信してもらう。

## ■調査期間

2022年10月3日から2022年10月31日

## ■回収率

31.1%(=73名/235名)

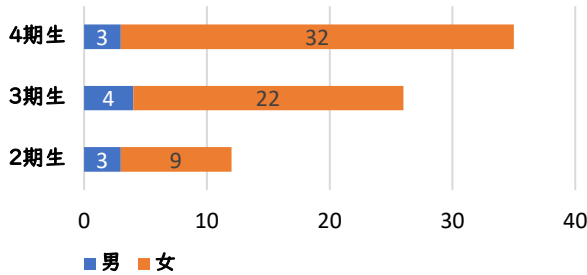
## ■回答内訳

1期生 0名/6名      2期生 12名/71名      3期生 26名/83名      4期生 35名/75名

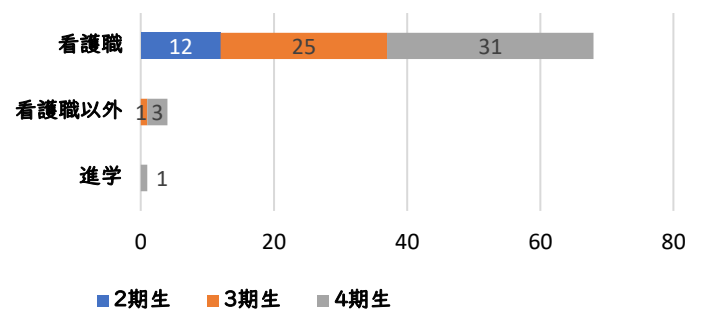
# 2022年度 卒業生アンケート 集計結果

## 《期生別帰属》

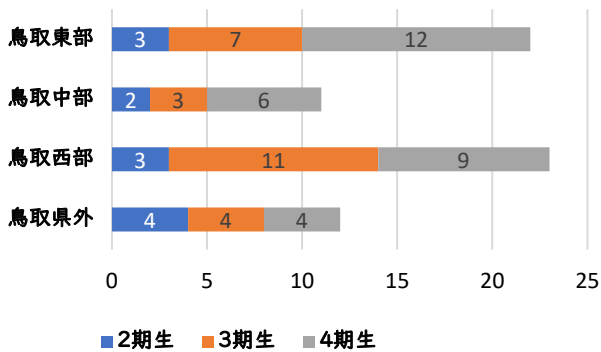
問 1. 回答者数 n=73



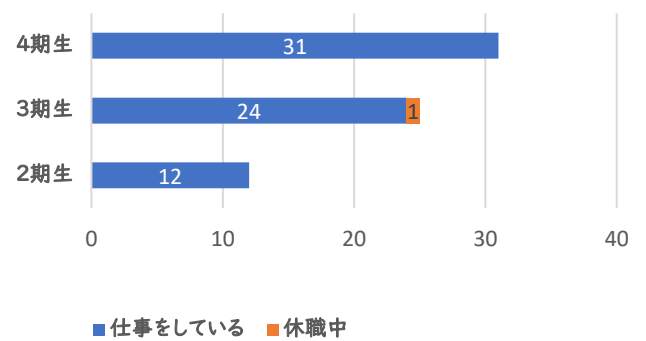
問 2. 卒業時進路 n=73



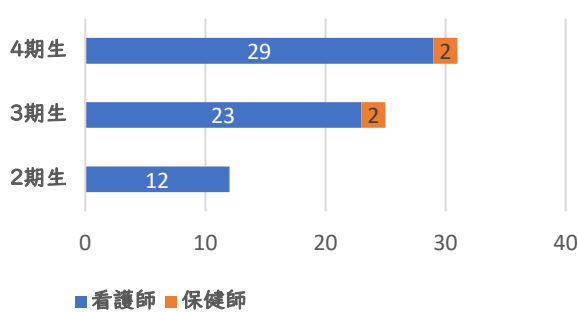
問 3. 勤務地 n=68



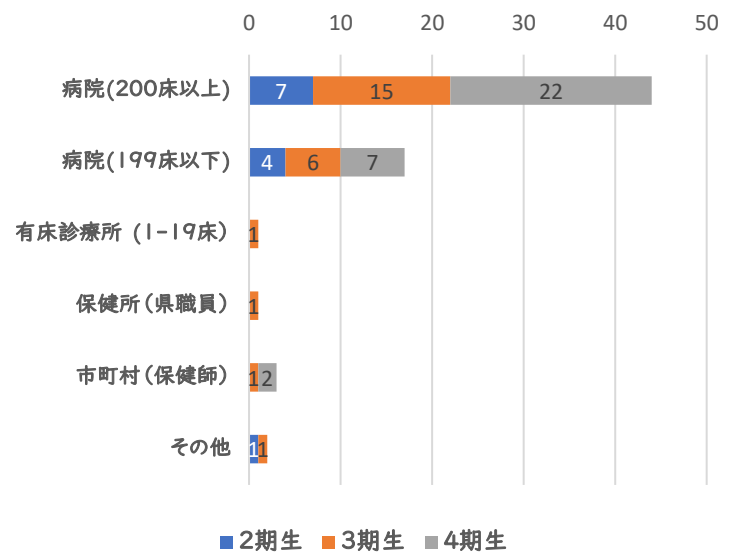
問 4. 就業状況 n=68



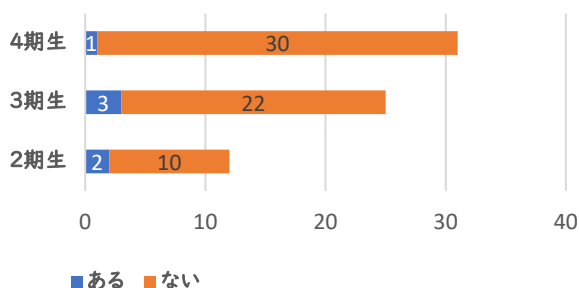
問 5. 現在活用ライセンス n=68



問 6. 就業施設 n=68



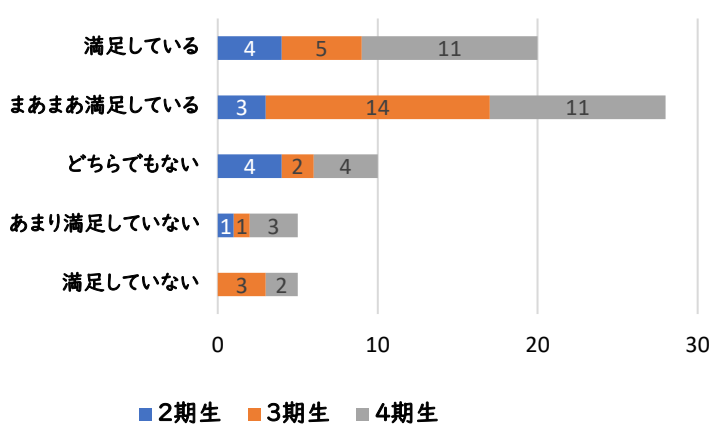
問 7. 転職有無 n=68



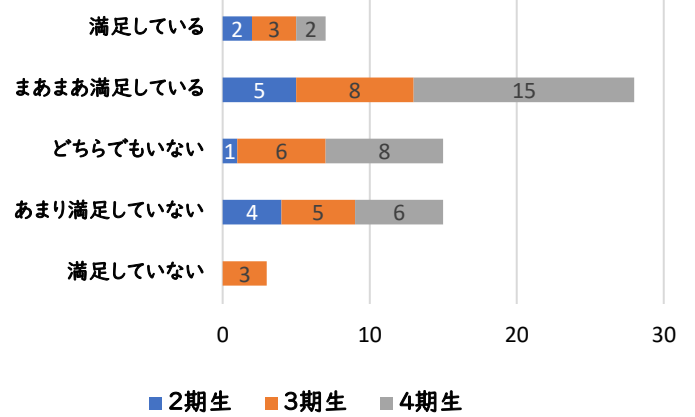


《期生別 職場満足度》

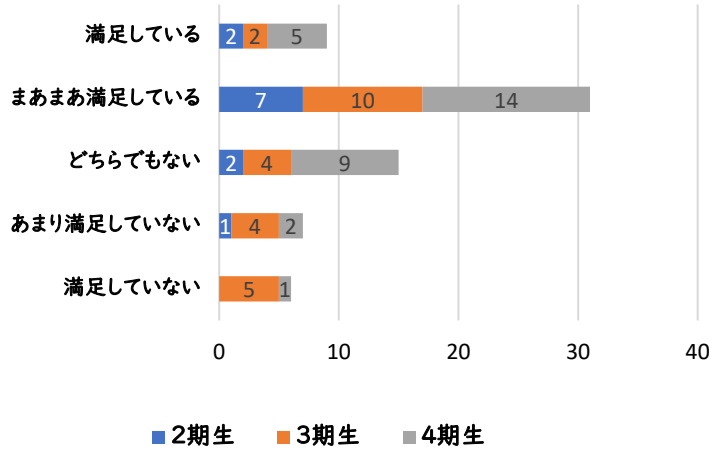
問 8. 勤務地 n=68



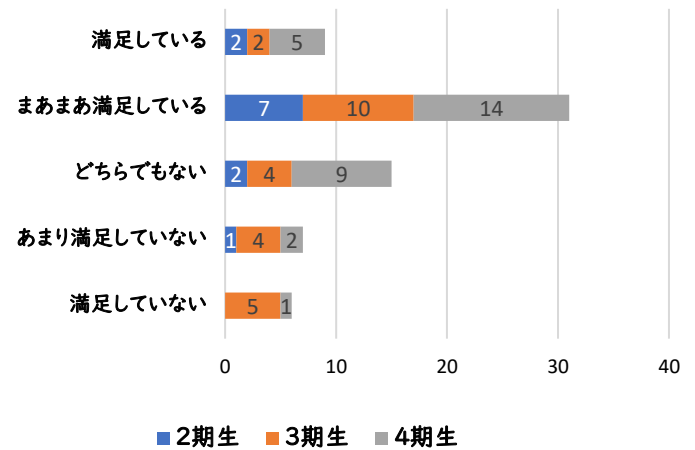
問 9. 給料 n=68



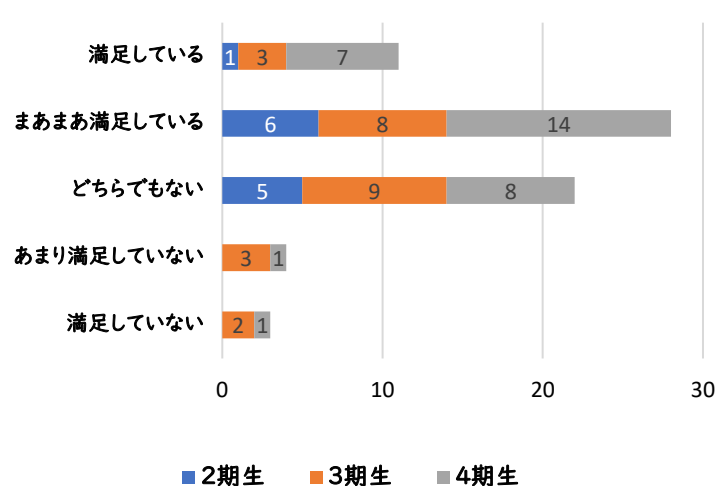
問 10. 勤務体制 n=68



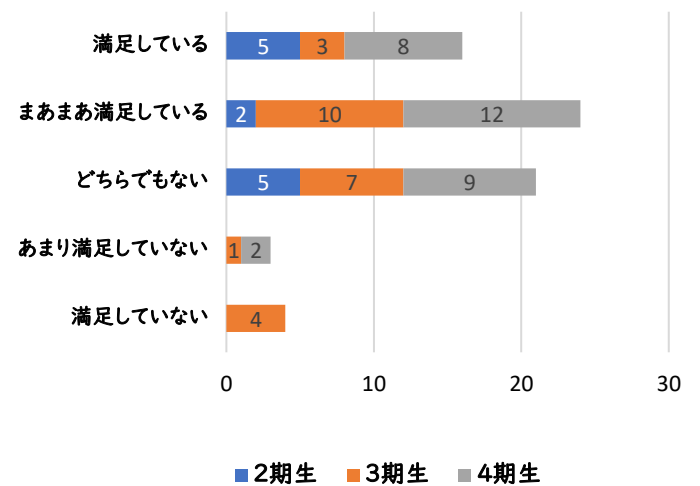
問 11. 勤務時間 n=68



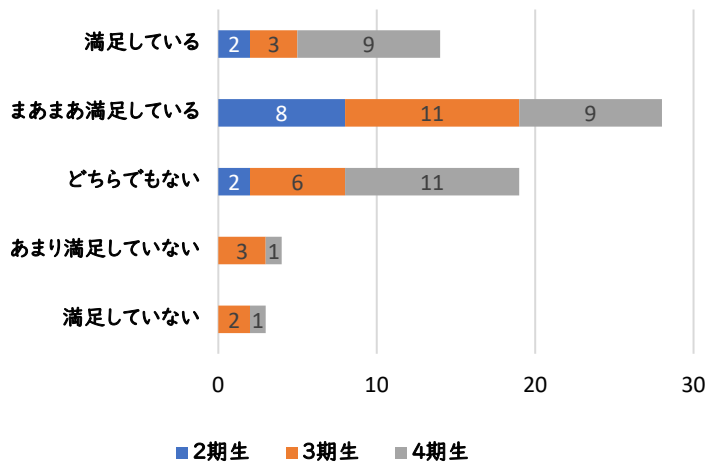
問 12. 知名度 n=68



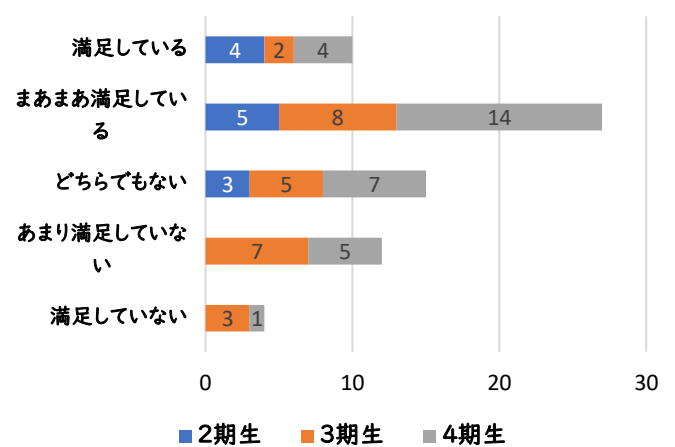
問 13. 希望する診療科や部署がある n=68



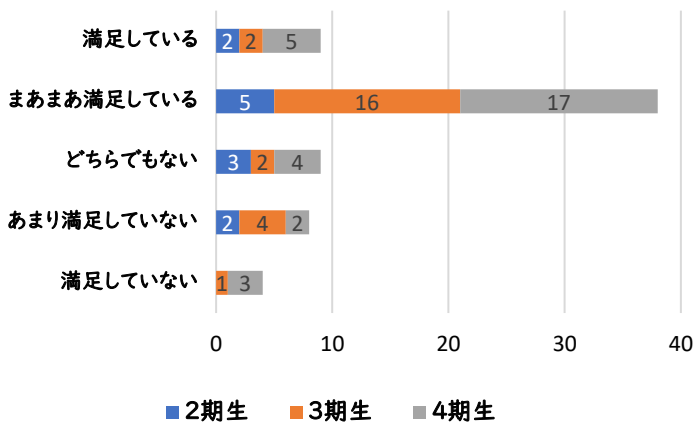
問 14. 福利厚生 の 充実 n=68



問 15. 施設・設備 の 充実 n=68



問 16. 人間関係 n=68



【考察】

■帰属について、回答者 73 名の内、68 名（93%）が看護職に就き、1 名は進学、4 名が看護職以外に就職している。看護職に就いた卒業生 68 名を勤務地別で見ると、鳥取東部が 22 名、鳥取中部が 11 名、鳥取西部が 23 名、鳥取県外が 12 名であり、82%が鳥取県内に就職している。また、就業施設別では、200 床以上の病院に 44 名（65%）が就業し、そのほか、199 床以下の病院に 17 名（25%）、有床診療所に 1 名、保健師が 4 名となっている。休職者は 1 名で、6 名が転職を経験している。この結果から、転職した卒業生もいるが、いずれも看護師や保健師の資格を活かした職に就いており、大学での学びが活かしていることがうかがえる。

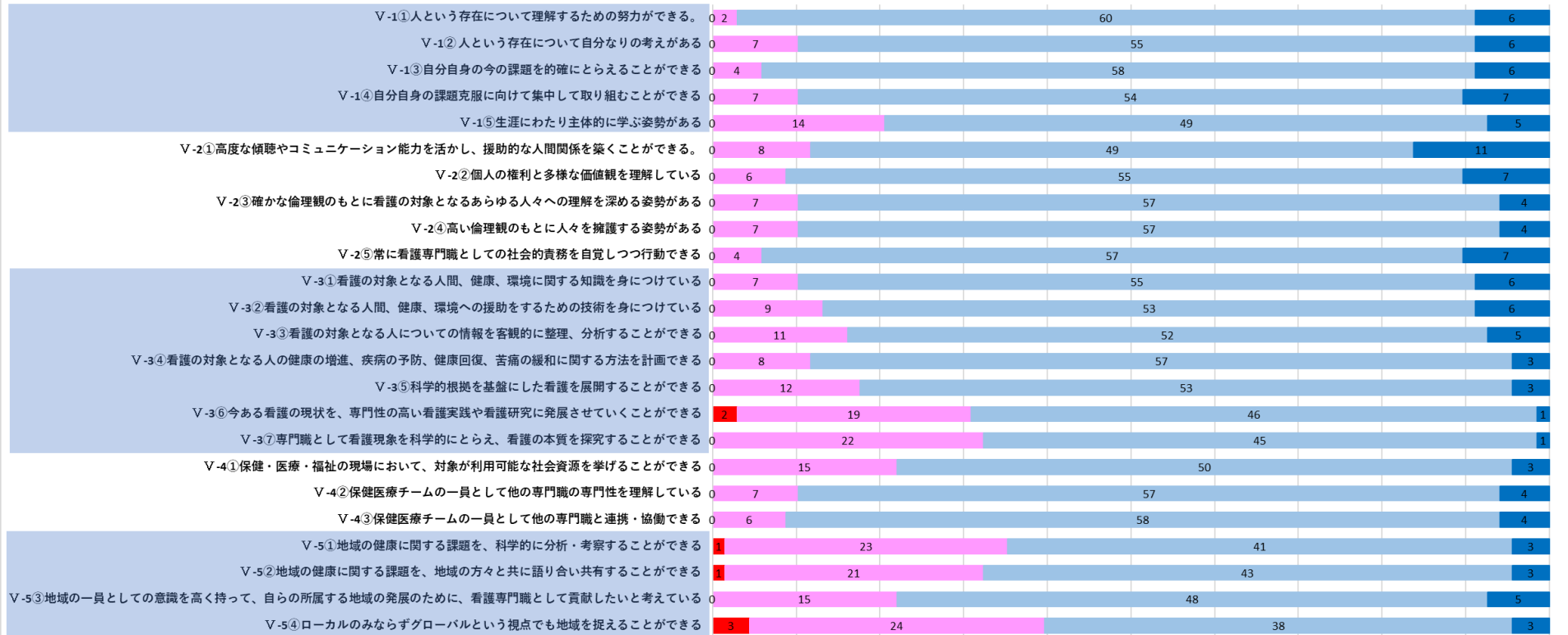
■職場の満足度については、各項目「満足している」「まあまあ満足している」という回答が全般的に多い。一方で、「給与」「施設設備」に関しては、約 25%が「満足していない」「あまり満足していない」と回答している。以上のことから、職場に対する満足度は「給料」「施設・設備」を除きおおむね高くなっており、離職率の低さにつながっているといえる。「人間関係」においても満足度が高く、職場環境の良さがうかがえる結果となった。見学やインターンシップ、実習等を通して比較しながら施設研究し、進路決定するよう引き続き学生に指導していきたい。

鳥取看護大学 ディプロマポリシーについての

卒業後修得状況アンケート

卒業生（総合；n=68）

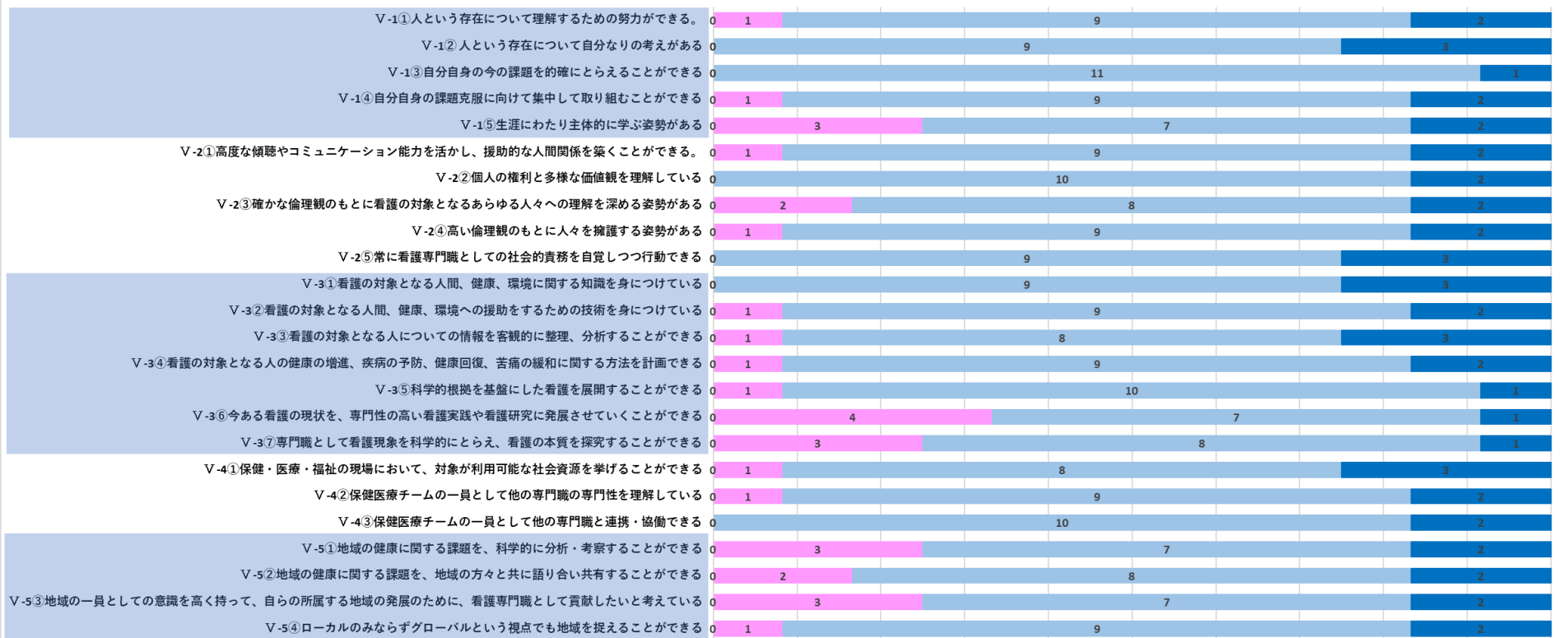
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■身についていない ■あまり身についていない ■ある程度身についている ■身についている

卒業生（2期生；n=12）

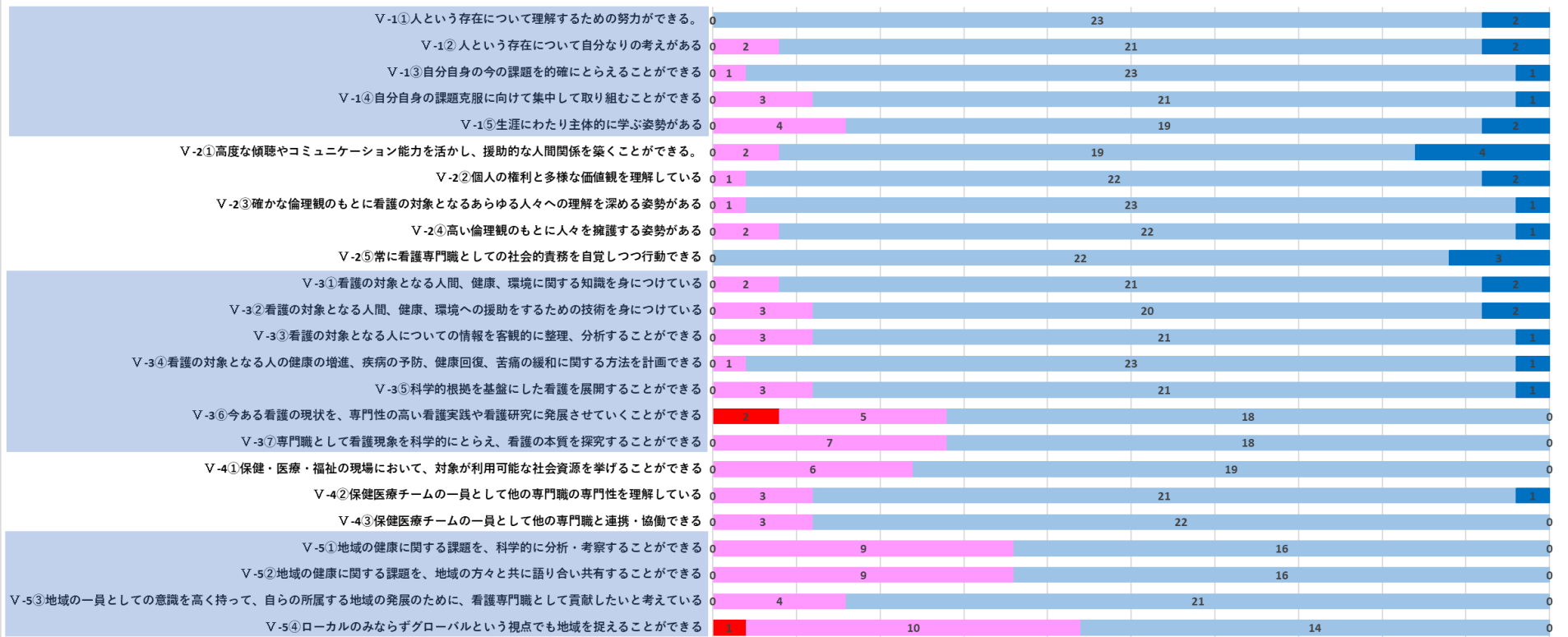
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■身についていない ■あまり身についていない ■ある程度身についている ■身についている

卒業生（3期生；n=25）

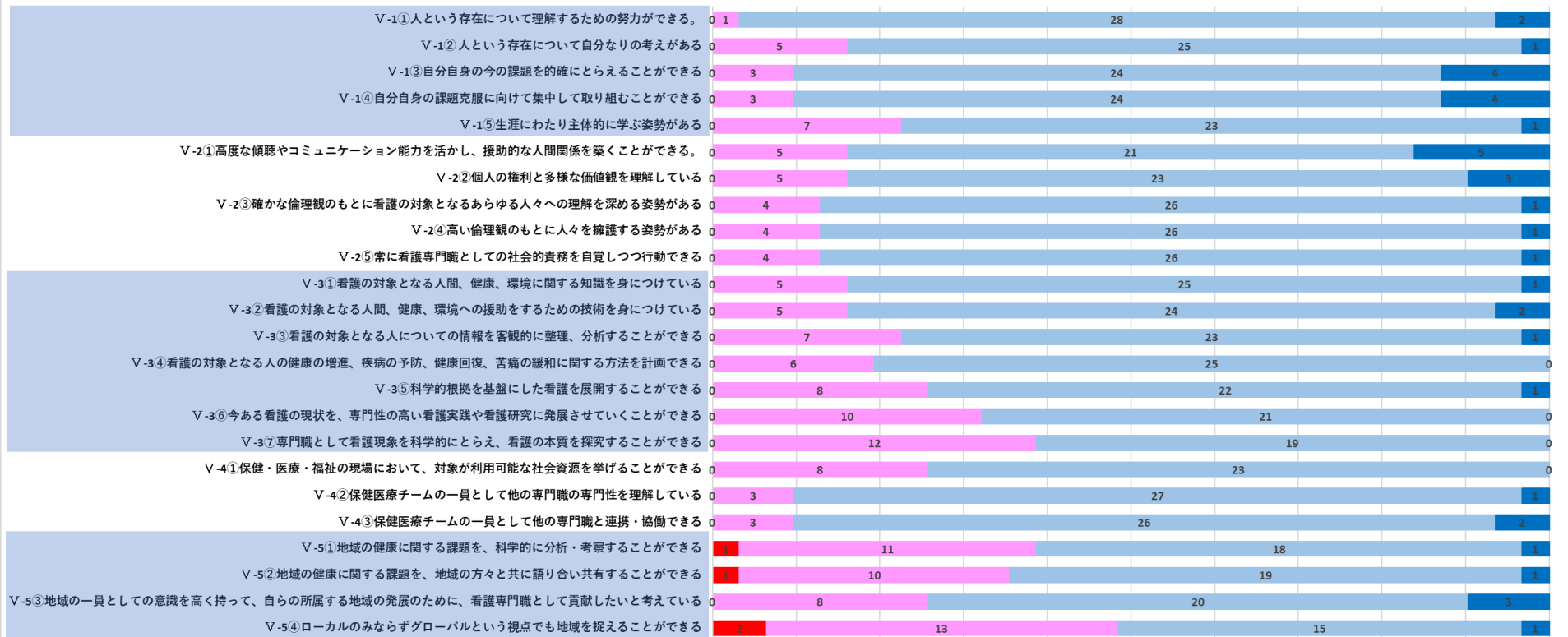
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■身についていない ■あまり身についていない ■ある程度身についている ■身についている

卒業生（4期生；n=31）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■身についていない ■あまり身についていない ■ある程度身についている ■身についている